



# WEEKLY REPORT ROTARYCLUBOF hakusanishikawa

ガバナー方針:「ロータリーを楽しむ」 クラブターゲット:「分かちあおう ロータリーの楽しさを」

## 白山石川ロータリークラブ

2016年6月16日 No.695

会長:山本 篤 幹事:西川隆司

クラブ会報委員長:武藤一彦 副委員長:小柳善裕 委員 橋本恵子・小路昌弘・本島大昌・織部資子・川下英和

事務局/白山市西新町 159-2 松任産業会館 4階 TEL076-274-2907 FAX076-274-2908

Mail: info@hakusanishikawa-rc.jp HP://www.hakusanishikawa-rc.jp

### ◆会長挨拶



先日、6月5日(日)、日台ロータリー親善会議が、金沢の音楽堂で開催されました。私達のクラブも、例会を変更して、参加させていただきました。参加されました会員の皆様方には、ご協力大変あ

りがとうございました。

会議には、台湾、そして全国の方から、1000人近くのロータリアンが集まりまして、成功であったのではないかと思います。

さて、私の年度も今日を入れて3回・・・、やれやれと思っていたのですが、今日は、ガバナー補佐においでいただき、「気を抜くな！」という、いいタイミングでした。本年度は大変お世話になり、その感謝の気持ちと、「しっかりやらないといけない」と思います。

今日は、北陸財務局の富永様に、「日本の財政について」という大変興味深い卓話をいただきます。よろしくお願いたします。

### ◆辻ガバナー補佐様よりご挨拶

私の公式訪問としては、今日が最終の訪問になります。とはいっても、これ以上来ないということではなく、ビジターとしてお伺いしたいと思っております。



先ほど、会長とも今年の総括ということではばらくお話ししました。一年間、順調にここまで、推移されたということで、私も認識しています。ただ一つ、問題なのは一点だけ！「会員増強に非常に苦戦されている。」これは、ここばかりではなく、他のクラブでも一応にそういう傾向があります。

また、クラブによっては、逆に非常に伸ばしているクラブもあります。そのようなクラブを参考に参考にしていただければと思います。ある一定の会員数字がないと、今の日本みたいに人工減少で活力が失

われていくという事がありますので、皆さん方、ぜひ一つ来年度に向けて頑張っていたきたいと思います。

今、会長の方からもありました、5日の日の日台親善会議。これは、当初、柳生ガバナーは、600人程度集めたいと思っていましたが、現実には、975人という、すごい参加になって大成功になりました。ただ、逆に大成功し過ぎて、数が多すぎて、実は運営の方では、大変だったようです。来られた方には、必ずしも、十分に満足を得られない面もあったのではないかなと・・・。

その直前に、世界大会が韓国でありました。当クラブからも3人、ご出席いただいています。私もいきました。4万3000人という人数が集まったんですが、幕張メッセよりも、大きな規模の会場だったと思います。あれだけの人間をよく処理をしたなと思ひ、非常に感心をして帰ってきました。

そういった意味では、韓国もなかなかやるな・・・と印象であります。

二つの大きなイベントが年度末にありました。これも終わりました。今の会長の話ではないですが、私もあと2週間です。そういった意味で会長と気が合うな。というか、ほっとしています。これも皆様方の絶大なご協力をいただいたおかげです。

心から感謝を申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

### ◆表彰の伝達

第1回米山功労者感謝状

西川 隆司君



### ◆幹事報告

#### ●6/9 ガバナー事

事務局より熊本地震義援金送金のご報告 が届く  
義援金額 11, 516, 869 円ご協力クラブ 62 クラブ送金先 熊本地震総合支援室 (第2720地区)

#### ●6/10 ガバナー事務局より第5回日台ロータリー親善会議御礼状が届く

#### ●3/2 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま195号 が届く。

### ◆委員会報告

本島会員より炉辺会合の報告がある。



## ◆卓話 演題：『日本の財政について』

講師 北陸財務局証券取引等監視官 富永安彦氏

「これからの日本のために財政を考える」 社会保障と  
税の一体改革について



日本の財政は、歳出が税収を上回る状況が続いており、その差を埋め合わせるために毎年国債の発行を続けていける状況です。

税収と歳出

が一番離れていた2009年度では、約37兆円もの赤字国債を発行していました。このほとんどが社会保障の支払いによるものになります。



1990年度と2016年度の歳出を比較しますと、1990年度の歳入は60兆円で2016年度の62.3兆円とあまり変化はありませんが、公債費は5.6兆円から34.4兆円と7倍近くに膨らんでいます。

歳出で比較すると、社会保障費が20兆円増加、公債費が9兆円増加していて、それ以外の項目は変化が認められません。

高齢化による社会保障費の増大等により歳出は伸び続けており、歳



出と税収の差は年々拡大し、結果として毎年国債の発行を繰り返しているのです。だから社会保障と税の一体改革が必要なのです。

## 「金融トラブルに巻き込まれないために」

誰でも騙される可能性があります。うまい話にはワナがあります。少しでも不審に思ったら一人で悩まずに身内や友人、警察や役所の相談窓口にご相談をしてください。

## ◆出席報告

●出席率 79.41%

●会員 36名 ●出席者 27名

## ◆ニコニコボックスの発表

●石川第一分区Bガバナー補佐 辻 卓様/今日が最後の公式訪問です。皆様の御協力が無事、役目を終えられそうです。有難うございました。



●山本 篤 会長/ガバナー補佐 辻様、よう

こそおいで下さいました。北陸財務局証券取引等監視官の富永様、卓話ありがとうございました。

●西川 隆司 幹事/辻ガバナー補佐様、今日ようこそおいで下さり、ありがとうございます。又、富永安彦様、今日はお忙しいところ、卓話ありがとうございます。米山奨学生チャガダールアイリンさん、元気で頑張っていますか。当地も梅雨入りしました。鬱陶しい季節ですが、お身体に気をつけて下さい。

●福田 裕/辻ガバナー補佐、ようこそ。お役目ご苦労様です。富永様、卓話ありがとうございます。

●今井 欣也/辻ガバナー補佐様、御出席ありがとうございます。一年間ご苦労様でした。

●中川 昭栄/石川第一分区Bガバナー補佐 辻様、ようこそ。一年間ご苦労様でした。

●野澤 誠治/富永様、本日はありがとうございました。辻ガバナー補佐、お忙しい中ありがとうございます。

●小路 昌弘/辻ガバナー補佐、一年間おつかれ様でした。富永様、本日は卓話ありがとうございました。

**本日合計 11,000円 今年度累計 784,600円**

2016 学年度米山奨学生



恰格德尔愛蓉 (チャガダールアイリン)

ン) です。よろしく  
お願いいたします。

